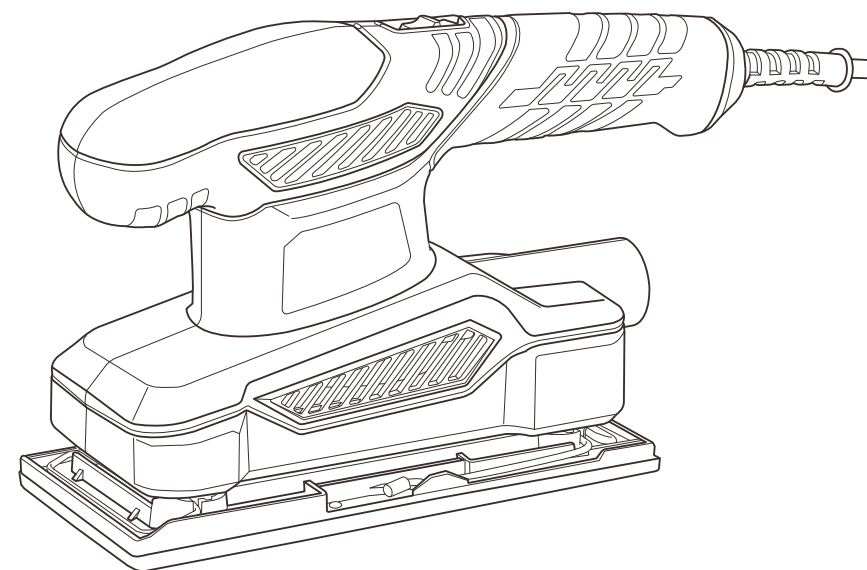


サンダー TAS-150A 取扱説明書



☐ 二重絶縁

家庭用

本製品は家庭用です。業務用には
お使いにならないでください。

このたびはサンダーをお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用に際しては、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

お読みになった後は、必ず保存してください。

安全にご使用いただくために特に注意していただきたいこと

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次の「⚠ 警告」を必ず守って下さい。
 - ご使用前に、この「⚠ 警告」をよくお読みの上、指示に従って正しくご使用下さい。
 - お読みになった後は、電動工具をお使いになる方が、いつでも見られる所に保管して下さい。
- 国本文は共通事項であり、製品により合致しないことがあります。

⚠ 警告

1.作業をするときの服装について

- 電動工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけて下さい。屋外作業するときはゴム手袋、滑り止めのついた履物をおすすめします。
- 作業中、本工具（砥石等）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因となります。
- 作業中はだぶだぶの衣服や、ネクタイ等は着用しないで下さい。
- 作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
- 粉じんの多い作業のときは、保護メガネ、防じんマスク等を着用して下さい。

2.作業をする場所について

- 作業場、作業台は整頓して、きれいなところで作業をするようにして下さい。
- ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。
- 作業は常に明るい場所で行うようにして下さい。
- 暗い場所での作業はけがの原因となります。
- 電動工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないで下さい。
- 可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発の恐れがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場は作業者以外は近づけないで下さい。又、作業者以外の人には電動工具や電源コードに触れさせないで下さい。
- 作業場の近くに作業者以外の人がいったり、電動工具に触れたりしますと思わぬけがの原因となります。
- 電動工具は雨の中、湿気の多い場所では使用しないで下さい。
- 感電の恐れがあり大変危険です。

⚠ 警告

3.電気について

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。
- 表示を越える電圧で使用しますと回転が異常に高速となったりし、機体が破損する恐れがあり危険です。
- 感電防止のため漏電しゃ断器が設置されていることをご確認ください。二重絶縁品を除き、必ずアースを接地して下さい。

4.取扱について

- 電動工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をしてください。
- 電源に電源プラグを差し込む前に本機のスイッチを切ってください。
- スイッチを入れたまま電源プラグを差し込みますと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（砥石等）にひび割れ、キレツがないか、ネジが確実に締まっているか、工具（砥石、ドリル等）が確実に付いているかをご確認ください。万一、本機に損傷、異常がありましたら取扱店、又は当社に修理を依頼してください。
- ネジがゆるんでいたり、工具が正確にセットされていない時は本機の破損、けがの原因となります。
- 初めて本機を使用するとき、工具（砥石、ドリル等）を交換したときは3分以上試運転をしてください。その日の最初の作業のときは作業前に1分以上動作させてください。
- 試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因となります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないでください。
- 規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因となり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部（砥石、ドリル等）等には絶対に触れないでください。
- 本機の点検、掃除、工具（砥石、ドリル等）の交換等のときは必ずスイッチを切り、差し込みプラグを抜いてください。又、作業が終わりましたら必ず差し込みプラグを抜いてください。
- スイッチ、差し込みプラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因となります。

⚠ 警告

- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、電源プラグを抜き、点検、修理に出してください。
- ・ 異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
- コードを持って本機を運んだり、コードを引いて電源プラグを抜いたりしないでください。又、コードが刃物などの鋭利なもの、高熱のものに触れないように注意してください。
- ・ コードが損傷しますと大変危険ですので直ちに交換をしてご使用ください。
- 工具(スパナ、ネジ回し等)は、運転前に必ず本機から取り除いてください。
- ・ 工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因となります。
- 本機は取扱に不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないでください。
- 加工するものはクランプや万力でしっかりと固定して加工をしてください。
- ・ 加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料がとんだり振りまわされて思わぬ事故の原因となります。
- 電源プラグを差し込み、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- ・ 不意に回転して思わぬけがの原因となります。
- 安全に能率よく作業をするために、本機的能力を超えた無理な作業はしないでください。
- ・ 能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因となります。

5. 手入と保管について

- 常に本機の手入に心がけ、長期間安全にご使用ください。
- ・ 使用後よごれたままで湿度の高いところに放置しますと、本機の寿命を短くします。
- 刃物類は常に手入をして良い切れ味でご使用ください。
- ・ 切れ味が悪いと仕上り面が悪くなるばかりでなく、モーターに負荷が多くかかり作業能率が悪くなります。
- 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をしてください。
- ・ 修理、点検は販売店、又は当社にお申し付けください。
- 作業が終わりましたら塵を取り除き、手入をしてお子様の手のとどかない湿気の少ないところに保管してください。

☐前記は電動工具を使用するときの共通の注意事項です。製品により合致しないところがあります。

サンダーご使用上の注意

- 先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、サンダーとしてさらに述べる警告・注意事項を守ってください。

⚠ 警告

- 使用電源は銘板に表示してあるAC100Vの電圧でご使用ください。表示を越える電源に接続しますとモーターの回転が異常に速くなり本機が破損する原因となります。
- ご使用前に本機の点検を行ないネジの緩みが有れば締付けてください。
- サンディングペーパーを取り付ける時はスイッチを切り電源からプラグを抜いてください。
- サンディングペーパーを取り付けずベースパッドだけでの使用はお止めください。
- 研磨する材料は安定性の良い平らな台の上に置いてください。不安定な状態や手で持った状態では作業はしないでください。
- 使用中は本機を両手で確実に保持してください。
- 使用中、早く研磨しようと無理に押し付けしないでください。研磨効率が落ちるばかりか本機の故障の原因となります。
- 感電の恐れがあるので水や研削液などを使用しないでください。
- 石綿は有害です。このような成分を含んだ材料は研磨しないでください。
- 研磨直後は材料が摩擦で熱くなっています。火傷の恐れがあるのですぐに触らないでください。
- 使用中本機の異常に気付いた時は直ちに使用をやめてお買い上げの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

仕様明細

形 式 名	TAS-150A
電 圧	AC-100V
周 波 数	50/60Hz
電 流	1.8A
消 費 電 力	150W
パ ッ ト 寸 法	幅90mm×182mm
ペ ー パ ー 寸 法	幅90mm×220mm
回 転 数	12,000min ⁻¹
電 源 コ ー ド	1.5m
質 量	1.25kg
定 格 時 間	20分
絶 縁 方 式	□二重絶縁

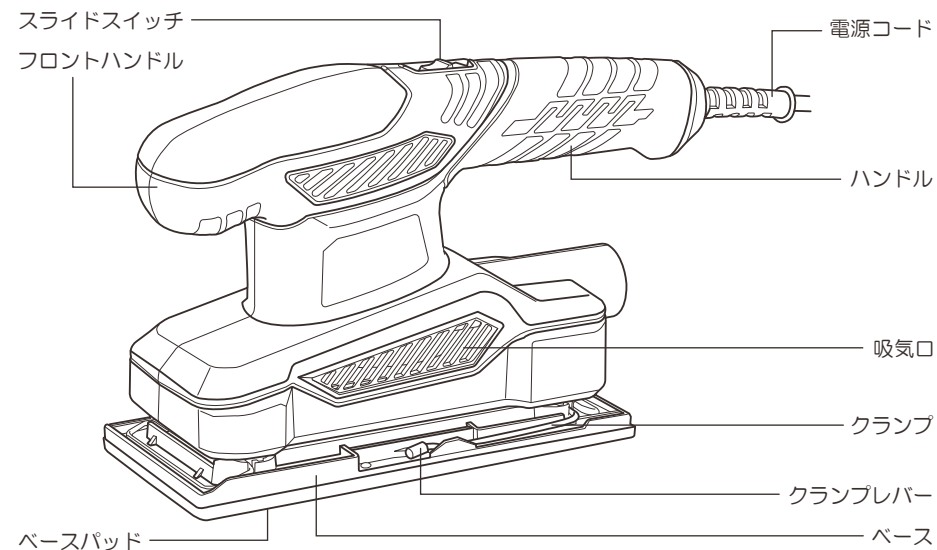
※本機は改良のため予告なしに仕様を変更することがあります。

用途

- 木材、金属等の表面研磨、仕上げ、塗装はがし、錆落としなど。

Ⓔ本機には石系素材の研磨で発生する微粉から本機内部を保護する防塵機能は設定されておりません。石系素材(コンクリート・レンガ・石こう等)の研磨では粉じんが通気口から内部に入らないようにしてください。

部品の名称



付属部品

サンディングペーパー	寸 法 幅90mm×長さ220mm	粒 度		数
		荒目	#60	3
		中目	#100	3
		細目	#240	3
接 続 パ イ プ	集じん機の接続パイプ			1

延長コードについて

- 電源が離れていて延長コードが必要なときは、最高の能率でご使用いただくために、十分な太さのコードを、できるだけ短くご使用ください。
- コードの太さ(導体公称断面積)と最大長さの関係(ご参考)

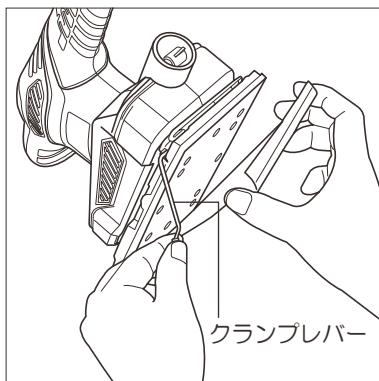
コードの太さ(導体公称断面積)	延長コードの長さ
1.25 mm ²	15 m
2.0 mm ²	20 m

Ⓔドラム式の延長コードをご使用の場合は、使用中の発熱などによる電圧降下を防止するため、コードはすべて引き出してご使用ください。

サンディングペーパーの取付、取りはずしについて

- ① クランプレバーをベースの引っ掛けから外して下に下げるとクランプが上がります。
- ② 前のクランプとベースでサンディングペーパーを挟んだらクランプレバーを元の位置に戻してサンディングペーパーを固定します。
- ③ サンディングペーパーを前のベースパッドの端に合わせて折り目を付けたら、軽く引っ張りながら反対側の端でも折り目を付けます。
- ④ そのままサンディングペーパーがたるまないように張りながら後ろのクランプとベースの間に挟み、クランプレバーを元の位置に戻して固定してください。

国 サンディングペーパーはベースパッドにぴったり取付けてたるまないようにしてください。たるみがあると仕上げにむらができたりサンディングペーパーが破れる原因になります。



集じん機接続パイプの取付け方法

- 集じん機接続パイプは市販の集じん機のホースに接続するためのアタッチメントです。一般的な集じん機のパイプ直径に合わせていますが適合確認はしておりませんので合わない場合は接続部をテープ等で固定してください。

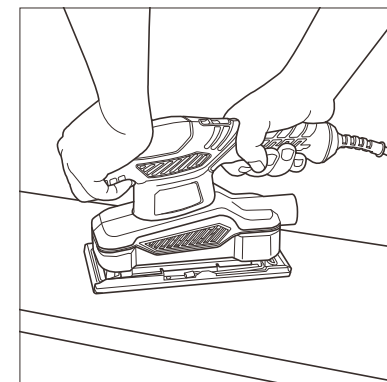
スイッチの操作について

- スライドスイッチを前に入れると本機が動作し、後ろに入れると動作が止まります。動作中はスイッチから指を離しても動作が止まりませんのでしっかり本機を保持してください。

研磨方法

- 本機のハンドルを握ってもう片方の手でスライドスイッチを入れます。そのままフロンドハンドルを握ったら両手でしっかり本機を保持してください。国動作が止まるのは押しつけ過ぎです。過負荷による故障の原因となるので力を抑えてください。
- サンディングペーパー全体で研磨できるよう均一に力を入れながら本機をゆっくり動かしてください。
- 長時間使用すると削った粉じんがペーパーの研磨面で目詰まりを起こします。ときどき材料の表面やペーパーの粉じんを取り除いてください。

国 本機は防塵機能はありません。コンクリートやレンガ、石こうなどの石系研磨で発生する粉じんが本機内部に付着すると故障の原因となりますのでこれらの素材の研磨では吸気口から粉じんが入らないようご注意ください。



サンディングペーパーについて

- サンディングペーパーは市販品対応です。サンダー用ペーパーで幅90～93mm、長さ220mm以上のペーパーが使用可能です。長い場合はカットしてご使用ください。
- 穴のあいていないペーパーや穴の位置が違うペーパーもご使用になれます。
- 電動サンダー用の紙ヤスリ、ポリネット、ウレタンバフ等も同様にお使いになれます。

保守、点検について

- 作業後に本機の各部を点検してネジの緩みがないかを確認してください。
- ゴミを取り除き乾いた布で汚れを拭き取ったら屋内の湿気の少ない、お子様の手の届かない場所に保管してください。
- 屋外に放置したり水洗いは絶対にしないでください。故障の原因となります。
- 本機に異常が発生したらお買い上げの販売店または弊社にご連絡ください。

よくあるご質問

動かなくなったのですが

- 電源プラグが抜けていないか確認してください。
- 電源プラグを直接コンセントに接続して動いた場合は延長コードが原因です。延長コードが長すぎたり、ドラム式でコードを巻いた状態ですと電圧不足で動かない場合があります。
- 本機を押しつけ過ぎたり定格時間を越えたご使用では過負荷による温度上昇によりモーターが止まる場合があります。再度使用する場合は完全に本機の温度を冷ましてからご使用ください。特に夏場は外気温が高いので使用時間が短くなる傾向があります。
- 上記のいずれにも当てはまらない場合は故障の可能性があります。お買い求めの販売店もしくは弊社までお問い合わせください。

思うように研磨が進まないのですが

- サンディングペーパーが研磨する材質に合っていない、もしくはサンディングペーパーが摩耗している可能性があります。サンディングペーパーは消耗品ですのでペーパー表面が摩耗したら交換してください。

サンディングペーパーが外れるのですが

- クランプとベースの間にゴミがあれば取り除いてください。クランプが歪んでいる場合は手で曲げて隙間を無くしてください。

使用できるサンディングペーパーを教えてください

- 市販のサンダー用ペーパーで幅90～93mm×長さ220mm以上のペーパーがご使用できます。長くてたるんでしまう場合は本機のベースパッドに合わせてカットしてください。
- 穴の空いていないペーパーや穴の位置が違うペーパーもご使用できます。

本体内部から火花が見えるのですが

- モーターの特性として火花が見えることがありますが、使用には問題ありません。

動作中に焦げ臭い匂いがした、煙が出た

- モーターが焼き付いている可能性があります。ただちにスイッチを切り本体を冷ましてください。